

安芸高田市の歴史をたどる

中世安芸高田の武士団

戦国武将の遺産を巡る(二)

今回、紹介するのは、向原町長田にある養康寺薬師堂の文化財です。養康寺の由来は、江戸時代の記録『高田郡村々覚書』では「医光山養康寺御本尊ハ薬師堂ハ式間四面……先年大寺之由何宗如何様之僧居申も知不申候……」と詳しくは分からないとあります。

しかし現在の養康寺薬師堂には、安芸高田市でも有数の中世文化財が残されています。先の『高田郡村々覚書』では、この寺の宝物として「朱塗之盆壺つ……文亀式年四月医光山養康寺常什物と書付御座候」と現在市の重要文化財に指定する「養康寺薬師朱塗猫足膳」を記しています。(写真1) 径37センチ高さ12.6cmの丸い膳で、裏の銘には文亀2年(1502年)とあります(写真2)。しかし、この膳の製作年代は、形や細部の模様などから14世紀後期ごろで、どうも文亀2年に買い求めたものと考えられます。

さて、この朱塗猫足膳以外の文化財はこれまで知られていませんでしたが、近年の調査で、薬師堂の本尊・木造薬師如来坐像を安置する厨子が建築様式から戦国時代末期のものとなりました。(写真3) 注目されるのは、棧唐戸に施された網目の透かし彫りで、これは戦国時代毛利氏専属であった厳島大工の特色です。中世の養康寺については多くが不明ですが、当時付近を領有していた内藤氏や、さらには毛利氏とも少なからず関係があったと推測されます。



写真1



写真2



写真3

写真1 養康寺薬師朱塗猫足膳  
写真2 猫足膳裏の銘文  
写真3 養康寺木造厨子

編集後記

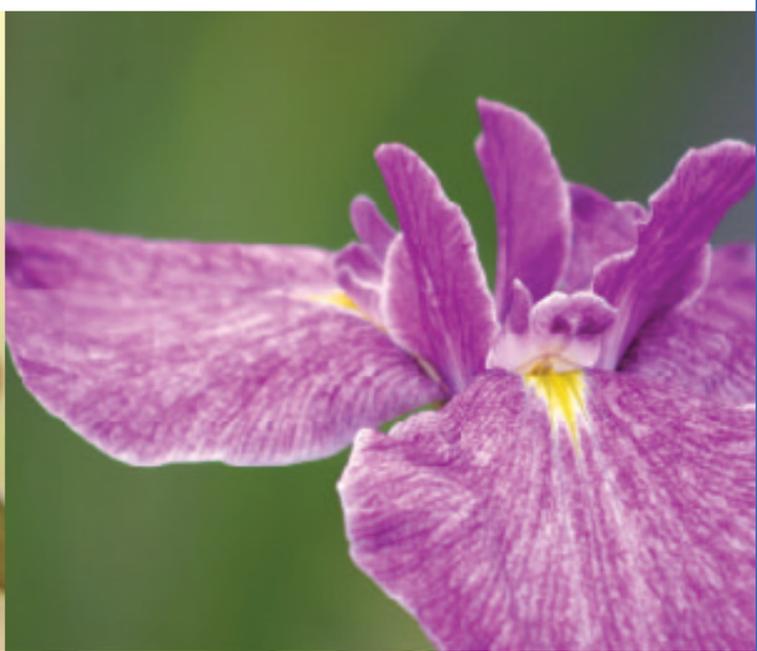
ある絵本を読んだ。その本は「もったいないおばあさん」。童心に返って読み込んだ。そのおばあさんは、「ご飯つぶを残す、水を出しっぱなしにするなどの子ども行動に対し、「もったいない」と言っただけ、注意をしていく。「もったいない」という言葉、そういえば子どもころは、祖母に常に言われ続けた言葉だった。▼ご飯つぶを茶わんに残すなど徹底的に教え込まれた。そのことは今でも心にしみついており、出されたものは全部食べるように心がけている。現在は豊かな時代、お金を出せば何でも買える。本当に良い時代だと思ふ。この時代がずっと続くことを祈りたい。しかし、祖母は戦時中の厳しい時代を生きた人間として、何かを伝えたかったのだろう。▼今年には戦争が終わって60年目の節目の年。すべてを破壊する戦争は絶対に繰り返してはいけない。60年前の生活は、どのような生活だったのだろうか。戦争が終わって30年目に生まれた私には、想像がつかない。まだ今ならば、当時を暮らしていた皆さんがいる。来月の広報誌の特集は、戦後60年。体験談が想像話になる前に、当時を生きた皆さんの話を聞いてみる。

人 輝く・安芸高田

広報あきたかた 7

A K I T A K A T A

JUL 2005 No.17



最近 花、みてますか？

特集 花の魅力

発行編集 安芸高田市 企画課 〒731-0592 広島県安芸高田市吉田町吉田791番地 Tel.(0826)42-5612 Fax.(0826)42-4376 http://www.akitakata.jp/

# 花の魅力

## 人々を癒してくれる花の魅力 そんな花づくりに取り組んでいる人々を紹介する

花は不思議な力を持っている  
花を眺めていると 心が落ち着き 素直な気持ちになれる  
そんな花の魅力を みんなよく知っている  
だから お祝いのときも 病気のときも きれいな花を贈る  
いろんな種類の花がある 花の種類ごとにまた魅力もある

安芸高田市で 花づくりに取り組んでいる人々がいる  
地域で 会社で 個人で 取り組みも様々  
花の魅力 花づくりに取り組む 4つの取り組みを紹介する

花づくりに  
取り組む人々



# ふるさとこの季節を告げる花、しょうぶを育てる 向原町観光協会

花の魅力  
花づくりに取り組む人々

## 向原の町花、花しょうぶ

6月の11日(土)と12日(日)JR向原駅に程近い花しょうぶ園で、22回目となる花しょうぶ祭りが開催された。土曜日は小中学生たちによる写生大会が、日曜日には約10張りのテントに各種バザーが出店。前日の写生大会の表彰式も行われた。しょうぶの株の販売も行われ、恵みの雨でしっとりとした会場には、2日間約5,000人の人が訪れた。

この花しょうぶ祭りは、毎年6月第2土・日曜と決めていて、向原町観光協会が主催している。会長の粟田祐三さんは「やはり一番の心配は花の咲く時期。咲いていなければ祭りになりません。天候に左右されるのですが、この日が一番無難な日です」と長年の経験から固定しているという。早いしょうぶは6月の中旬から花を咲かせる。それから畑全体に徐々に咲き始め、この祭り前後が一番花の多い時期となる。毎年、20

会が所有者から借りている。この場所を借りることができるまでは、しょうぶを植えつけて祭りまで行う場所を選定するのに困っていた。場所を確定できたことで、それまでの心配ごとがひとつ減った。

しょうぶの花を咲かせるための一番の苦労は、連作ができないことだ。同じ畑で3年くらいしか育たない。それ以降は、花が小さくなり背が低くなるそうだ。違う畑に移してやらないといけない。その栽培に知恵をしぼる。そのほか、草取り、小さい耕運機で土を動かす作業、虫がつくので防除も必要だ。防除は芽が出たときや、植え替えをしたときに必要になる。しょうぶにとって、特にコガネムシの幼虫が天敵で、これを退治するのに悩まされている。また、祭りの直前には、バザーの場所になる広場の草刈りなどの作業も行う。すべて、観光協会のメンバーたちのボランティア作業で、手分けをして行っている。

## ボランティアは地域への恩返し

祭りに関わる人たちは、「向原の元気の火」を燃やし続けたいと強く望んでいる。自分たちがこのしょうぶの花を咲かせることで地域が盛り上がる。まちを花で埋めつくすと、まちが明るくなり、笑顔が多いまち

日くらいまで咲く。今年は、雨が少なかったため、例年に比べると、草丈が短く、花が小さいそうだ。

この花しょうぶ祭り、最初は有志10人くらいで始めたそうだ。しょうぶが町の花と決まって、祭りにがぜん勢いがついた。「また維持管理をしつかりとしていかなければ」と使命感も湧いてきたそうだ。現在では、観光協会のスタッフ約70名で、栽培から祭りの準備、当日の運営、そして片付けまでを行う。

## 観光協会会員たちのボランティア

現在の約15アールのしょうぶ園の中に、70品種、6,800株、3万本くらいのしょうぶを植え付けている。改めてしょうぶの花を見ると、代表的な紫色だけでなく、いろいろな色のしょうぶがあることが分かる。そしてひとつひとつの花をじっくりと見てみると、花びらの色の濃淡の移り変わりがとても美しい。

このしょうぶ園の場所は、観光協

になると信じている。

ある観光協会の会員は、「長年向原で生まれ育ったので、地域に恩返しをしなければという気持ちになった」これが、観光協会に入った理由なのだそうだ。その気持ちが観光協会のメンバーたちに受け継がれていく。これが今までもしょうぶ祭りが22年間も続いている理由で、これからも続いていく原動力になるのかもしれない。

## ふるさとこの季節をつげる花に

向原花しょうぶ祭りの写生大会での一場面。しょうぶの花をしっかりと見つめている子どもの姿が印象的だった。少し話を聞いてみると、「花びらのひらひらしたところを表現するのが難しい」と制作途中のしょうぶの花を眺めていた。向原では毎年、しょうぶの花がプランターに移されて、商店街の軒先に並ぶ。話を聞いた子どもも、通学途中にこのプランターのしょうぶのつぼみを見ると、「ああ、もうすぐしょうぶ祭りの季節だな」と感じるという。そして、この写生大会に向けて、作品のイメージづくりに入るそうだ。花しょうぶはふるさとこの季節をつげる魅力的な花として、しっかりとみんなの心の中に咲いている。



▲畑の周りに散らばって、思い思いのしょうぶを描く。



▲この祭りには、遠くからは三原・広島市からの来場もある。



粟田 祐三さん  
(向原町)

しょうぶは、あやめ科の植物で花びらがとても大きい。花弁の真ん中に濃い黄色の模様があるのが特徴。アヤマやカキツバタなどと良く似ているが、その違いで見分ける。



▲真剣にしょうぶの花を見つめては、筆を動かす。



# 愛着心の強さと粘り強さであじさいを手入れ 八千代町老人クラブ連合会

花の魅力  
花づくりに取り組む人々

## 季節が楽しめる八千代湖

サイクリングターミナルで自転車を借りて、久しぶりに自転車のペダルをこいだ。土師ダムでせき止められた八千代湖畔に整備されたサイクリングロードを進む。片道約3.7キロの道程だ。初夏のさわやかな風が吹き抜けていく。目指すは1.7キロ先。そこから2キロほど、あじさいロードが続く。

八千代湖畔は、四季折々の自然を楽しむことができる場所だ。4月は桜が咲き乱れ、5月は藤のトンネルができる。そして6月があじさいとつつじ、秋は紅葉がとても美しい。安芸高田市内で、最も観光客が多く訪れる場所だ。年間を通じて、約47万人がこの八千代湖畔へ訪れている。

このサイクリングロードの周辺にあじさいは、平成2年に1,000本の苗が、八千代の人たちによって植えられたという。それから、

株分けがされ、現在では約2,000本のあじさいが並ぶ。

## 愛着。

### 老人クラブによる手入れ

6月10日、八千代町の老人クラブ連合会の皆さんが今年もあじさいの周辺整備に訪れた。この日の担当は、土師と下佐々井地区の老人クラブの皆さん。34名が参加した。八千代の全老人クラブが交替で、この日から6回に分けて草取りやかり払いなどの作業を行っていく。この作業は、平成2年にあじさいが植えられてから、草取りは1年間休んだが、それ以外はずっと続いてきている。

八千代町老人クラブ連合会の会長である升田武人さんはこの作業のことを次のように語った。「会員たちにとって、この作業は本当に楽しみになっているようです。自分たちで植えたものという愛着もあるのでしょう。他の行事より出



▲桜の木が作っている日陰で、少しの休憩をとった。



升田 武人さん  
(八千代町)

他の町の老人クラブの皆さんも、自分の地域の観光地の美化活動に出かけっていると聞きます。自分たちもこの八千代湖という観光地に彩りを添えることができたらと思います。



▲道路からでは見えない景色と、自転車ならではの風を楽しみたい。



▲帽子をかぶり、手袋をはめ、手にかまや草削りを持って作業を進めていた。

席率が高いですね」せっかく来てもらったお客さんに、同じあじさいを見てもらうのであれば、草の中にあるよりか、きれいにしておいたほうが気持ち良く見てもらえる。愛着心の強さと作業をこつこつと行う粘り強さでみんな取り組んでいると笑っていた。自分たちでできることを考え、自分らの地域は自分らで守るという気持ちを持って作業に取り組んでいるそうだ。

作業は朝8時過ぎから10時過ぎまでの涼しい時間に行われる。あじさいが植えられているのは、サイクリングロードの柵の外。斜面になっていて、とても足場が悪い。それでも柵の中をくぐりぬけ、あじさいの木の周りの草も抜いていた。

## みんなと一緒に楽しむ

「あなたも、えっともうとってじゃね」と、笑いながら服や軍手に付いたひつつきもつつきの量を比べる老人クラブの会員たち。ある会員は軍手ではなく、ゴムの手袋にすれば良かったと、少し後悔していたようだった。作業開始から1時間が経過したころ、休憩時間となった。飲み物が配られていく。休憩中の会員たちに話を聞いてみた。「この作業は、汗びっしょりになるけど、みんなと一緒にやれて楽

しいの。家での草取りは一人でガムシヤラにやるだけでしょう。ここではみんなといるいろいろな話をしながらできるからね」作業の苦しさや大変さより、みんなと一緒にできる楽しさの方が上回っているそうだ。

老人クラブの八千代湖畔のあじさいに関連した作業は、みんなでやるこの草抜きと、役員でやる開花後に花を落とす作業がある。花を落とす作業は、あまりあじさいの木を大きくしすぎないために行う作業で、来年またきれいに咲かせるためなのだそうだ。木が大きくなりすぎると、栄養が分散されてしまい、大きな花をつけることが難しくなるという。

## 自分たちの宝物

老人クラブの会員たちは、このあじさいの花を、本当にきれいな、自分たちの宝物のように思っている。「自分たちは今、このきれいなあじさいを守って、次世代へつなげていく途中です」と升田さん。自分たちのときに絶やさないうようにという気持ちが強い。そして、あじさいが満開のころ、ふと訪れてみたら、より大きな元気を与えてくれる。



# 第一の目的は社会貢献。5,000本のバラを栽培。 湧永満之記念庭園

花の魅力  
花づくりに取り組む人々

## 四季の花咲く庭園

湧永満之記念庭園の駐車場に着いた。平日の午後3時、駐車場には50台くらいの車が止まっている。まだこれから入ってくる車もあった。土・日曜日などには駐車場がいっぱいになる日もあるそうだ。人が一番多い季節の休日でも、5,000人から6,000人が一日に訪れているという。平成5年に開園して、年間10〜13万人が訪れる。先日開園から通算して入園100万人を突破した。

この庭園には、四季折々の花が咲いている。その中でも一番の特徴はバラ。432種5,000本のバラが植栽されている。そのバラ園では、赤・ピンク・白・オレンジ・むらさきなど、いろいろな色をしたバラが迎えてくれる。

来園者たちは満開のバラの花の前で写真を撮っていた。「きれいじゃね、ほんときれいじゃのう、

施設としての役割に合わせ、広く一般にも公開し、地域の文化、教育の充実・向上に貢献することを目的としている。

この一般開放による地域貢献が高く評価され、これを含めた広島事業所の地域緑化への取り組みに対し、1997年には「花の町づくりコンクール」で農林水産大臣より最優秀賞を受賞。さらに、翌1998年には「緑化推進運動功労賞」で最高位の内閣総理大臣賞に輝いている。

湧永満之記念庭園管理事務所長の江口忠宏さんに管理の話聞いてみた。「やはり一番大変なところは草取りです。いくらとつても生えてくる草との戦いです。スタッフ10人くらいで剪定係、バラ係など、それぞれの係に分かれて作業を行っています。それでも結構厳しい工程で作業を進めています」特に夏場の作業は大変だという。

湧永庭園は、より美しい花を来園者に見てもらいたいという思いから、花の少ない7月から8月までは開放を止めている。「せっかく来園をいただいても、花が咲いてなく、残念な思いをしていたことが私たちも悲しいのです」



▲湧永庭園に毎年、100を超える施設からの訪問がある。

※花の少ない7月と8月は休園となっている。



▲今年はいじめてのせみの鳴き声を聞いた。夏が近づいていることを感じた。



湧永満之記念庭園管理事務所  
所長 江口 忠宏さん

花は不思議な力を持っていると思いますよ。夫婦げんかをしていても、花を眺めると仲直りができる。花を含めた自然というのは、人の心を素直にさせてくれるのではないのでしょうか。



▲「花を見ると、素直な気持ちになれる」その気持ちを求めて人は訪れるのだろう。

ええにおいがするね」との話し声や、指をさしては「あれがかわいいね」、「写真撮るのかわろうか」といった光景があちこちで見受けられた。リピーターも多いようで、「前はここで写真を撮ったよね」、「前回はここで休んだよね」などといった話し声が聞こえてきた。バラ園の中の遊歩道をゆっくりと歩き、種類の違うバラを眺める、たくさん来園者の姿があった。

## 社会貢献のために

湧永製薬株式会社の創業者である湧永満之氏は、甲田町出身であるさとを生涯こよなく愛していた。何か地域のためにできることはなにかと考えていた。当時の社長であった湧永儀助氏が発案・設計して、施工はすべて社員が行った。まさに手作りの庭園だ。この湧永庭園は、世界各地の薬用植物の研究、バイオテクノロジーを応用した新品種の創製、社員の福利厚生

9月に再び来園できる日が待ち遠しい。

## 地域への大きな贈り物

来園者の8割が広島市内近郊で、残りの2割がこの周辺から訪れる人なのだそう。安芸高田市内からは、遠くから親戚、友達を連れての来園が多いという。「お客さんから、とにかく景色の良さをほめてもらいます。そして、景観を保つために、お客さんに協力してもらっていることもあります」来園者には、ごみのほい捨てには、特に気をつけてもらっているそう。樹木草花を大切に、ゴミの持ち帰りに協力してもらいたいとのことだった。

たくさん花に囲まれていると、とてもうれしくなる。手入れが行き届いている庭園は、とても気持ちがいい。庭園を支えるスタッフの努力に感謝したい。広い庭園の中で、様々な咲きみだれる花たち。多くの人々の心を和ませてくれる空間を与えてもらっている。企業からの地域への大きな贈り物だ。



# 上中農園 武内紀子さん

天使たちが訪れる農園で、天使のラッパという花を育てる  
花の魅力  
花づくりに取り組む人々



▲子どもたちに年間5回の収穫を楽しんでもらえるよう作業を行う。春がイチゴ、初夏がジャガイモ、盆すぎにトウモロコシとスイカ、秋がサツマイモと栗、冬が白菜や大根など。1つの畑で1年間に2〜3の作物を育てる。



▲「エンジェルスの家」と名付られた建物は冬場は花の格納場所となり、それ以外は、訪れた子どもたちの休憩場所になる。



▲水銀灯と投光機で花をライトアップさせる。時期は9月から10月ころ。



▲7時半から農園に来て、まずは犬を散歩させる。それから1日の作業がはじまる。



武内 紀子さん  
(吉田町)  
花が本当にきれいに咲いている時は、すごくだれかに見てもらい。そんな花を見てくれた人は、感動のあまり涙を流される人もある。そんな光景を見るのが励みにつながる。

**手づくりの上中農園**  
吉田町の武内紀子さんは、生家がある同町桂に毎日出かけては、野菜づくりや花育てに汗を流す。両親が亡くなってからはだれも住んでいない実家だが、現在は犬4匹と、猫1匹がこの家の管理人だ。今から15年前、荒れていった実家の田んぼの雑草を切り取って、耕すところからはじめた。現在では、1ヘクタールの農地に季節ごとに何かの作物がとれるように、植え付けをしている。旧姓をとって上中農園と名づけた。作業は毎日行う。少し休むのは、病院に行くときと、ペットを動物病院へ連れて行くときくらい。



▲赤い皮をしたジャガイモの薄紫色の花がちょうど満開だった。

でも覚えていってくれる、そんな場所になっていけばいいなと思っていました。子どもたちの「また来るね」といつてくれる言葉が大きな励みになるという武内さん。10以上の施設から、500人以上の子どもの名が訪れているので、一人ひとりの名前が覚えていない。しかし顔はしっかりと覚えていて、成長している姿を見るのがとてもうれしいという。

**天使たちが訪れてくれるから**  
武内さんは、子どもたちを「天使」と呼ぶ。子どもたちの元気、笑顔はそのものが天使に見えるのだそう。なので、天使たちが訪れる農園だと思っている。そんなある日、作物の種のカタログを見ていて、ある花の種を見つけた。エンゼルストランペット(天使のラッパ)という名前の花だった。自分の農園にはこの花しかない栽培を始めた。花が最も見ごろとなる9月〜10月は、幹の背丈も3mから4mくらいにのび、まさにエンゼルストランペットの森となる。

には、はちに移し変えて建物の中で栽培しないといけない。その作業が大変だ。枝を落とし2mくらいの高さに揃え、土を掘り返して、すぐに移しかえるようにする。この段取りまでを武内さんが一人で行う。はちへの移しかえは、親戚に手伝ってもらっている。とても大変な作業なので、ここまで行って大きく育てているところは日本中でも数少ないという。

現在20種類、600株のエンゼルストランペットが畑に植えられている。咲きはじめは黄色っぽい色で、それから白色になって、最後にそれぞれの持つ色へとかわっていく。それぞれの木が1ヵ月に1度、新しい枝を出し、その枝から花を咲かせる。「自由に見てもらって全然構いません。勝手に来て見てもらうというのがうち流です。ただ一つ心配なことは、その時花が咲いているかどうかということ。台風の後などは、全滅していることもあります」なかなかタイミングが難しいと武内さんは言う。

あと、雷がなるときは作業を止める。雪が降る日も何かの作業を見つけては働いている。「それくらいのスケジュールで動かないと、この農地のすべてを活用しきれないのです」という。

**子どもたちに収穫を体験させる**  
武内さんは、この作物をすべて子どもたちに収穫を体験させるために作っている。それぞれの作物が収穫期を迎えると、広島県内にある児童養護施設の子どもたちを招く。また地元の郷野小学校の児童たちにも、収穫の体験をさせている。

的にして作物を作っていこうかと考えた。兄弟にも相談してみたという。弟からももらった提案が、児童養護施設との交流だった。家庭から見放された子ども、産まれながらに親がいない子ども、いろいろな境遇の子どもたちが生活している。その子どもたちに田舎らしい体験を味わってもらいたいという気持ちから、この仕事に励んでいる。

「ここでの体験が、子どもの思い出になればと思っています。私も子どもどものころは豊かな時代ではありませんでした。しかし遊んだことはしっかりと覚えていきます。大人になっ

中南米産のこの花は、1つの花卉が20センチをこえる。花は夕方にぴんと反り返り、一番の見ごろを迎える。この花は栽培も難しい。それは冬を越せないこと。霜が降りる時期

天使のような子どもたちから元氣と笑顔をもらい、みんなに感動を与える天使の花を育てる。花の魅力にとりつかれた武内さんの取り組みは続く。



湧永庭園に取材に訪れた日、特別養護老人ホーム百楽荘の皆さんが花を楽しみに訪れていた。百楽荘のスタッフ本多昭教さん（写真左）に話を伺った。

「百楽荘では5月から6月のバラの時期に、この湧永庭園を訪れています。今回もとてもきれいでした。花が入所者の皆さんに活力を与えていることは確かです。気分転換になりますし、花を見て、気分が和むのだと思います」

入所者の皆さんからは、この時期になると、いつ行くのかといつも質問を受けるそうだ。入所者の皆さんは、庭園の訪問をとても楽しみにしている。この庭園を訪れると、表情が笑顔に変わる。ホームに帰ってからもいきいきとした表情が続くという。

「来年も、また来ようね」

車に乗り込む入所者の皆さん。花からもらった笑顔はとても輝いていた。



# 人輝く

筆を持ち、210センチ×95センチの紙を眺める。「一雨潤千山（いちうせんざんをうるおす）」。「たった一雨があらゆるものを平等に潤すという言葉。禅語ではすぐれた仏法がすべての人に恩恵を与えるという意味です。今の季節にちょうどぴったりの言葉でしょ」と微笑みながら、この言葉を選んだ三好さん。体全体を使い、淡墨で勢い良く筆を走らせていく。その線はとても味わい深い。

## バザーとグラウンドゴルフ大会

土師・勝田地域振興会は、5月22日刈田小学校校庭でグラウンドゴルフ大会を実施した。当日は、下は3歳から上は88歳までの、応援も含めて昨年を上回る約180人の参加者となった。

昨年は土師の石ころだらけの河川敷で実施したので、石に当たったボールの行方で悲喜こもこもの光景が随所にみられた。

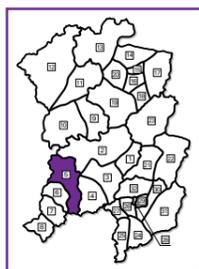
今年も校庭ということで、安易なコースを予想した人も多かったようだが、コース設計者も然る者。校庭のあらゆる障害物を利用してのコースとなっていた。「今年も思うようにいかんかった」という声も聞かれたが、夫婦でホールインワン賞を獲得した人もあった。

競技終了後、女性の皆さんが前日から腕によりをかけて準備した、天ぷらうどん・桜ずしの昼食に舌鼓を打った。また、ピンゴゲームでは、賞品獲得のたびに歓声が沸いた。

4月の芸術農園四季の里春まつりのバザーに続いて、今回も諸地域の女性の皆さんに調理に参加してもらった。また若い人が審判・記録員として参加協力するなど、振興会活動への理解が少しずつ深まっているように思われ、有意義な一日であった。

明るく住みよい地域づくりをめざして、衆知を結集し、あせらず、限らない前進を続けていきたいものである。

最後にPRを一言。前回バザーで、おいしかったと、大変好評だった焼そばを、9月下旬の四季の里秋まつりでもやります。多数の皆さんのご来場をお待ちしています。



レポート14  
土師・勝田地域  
振興会レポーター  
籠田 昭造



### 個性を大切にしたい 書道を伝える

向原町の書道作家三好千津子さんは書道についてこう話す。「書道というと、手本どおりに書かないといけないという印象が強くないですか？それが理由で、習字が嫌いになっていく人も多いのではないのでしょうか」当然、基本は大切だ。しかし、型にはまって欲しくない。楽しく、のびのびと、個性を出して、思い切って書いてもらいたいと望む。三好さんが開いている教室では、一人ひとり個性にあった手本を準備している。

また教室で書く手本は、前向きに、心やすらぐ日々が過ごせるような言葉を選ぶ。心をこめて、祈りの気持ちで無心に書くことが大切である。

子どもたちには書道教室が人間形成の場になることも期待する。そのため、通ってくる子どもたちには、あいさつ、くつをそろえる、道具を大切にするなど、人として大切なことが、習慣づくことを願っている。

### 書道の幅を広げる

先日、八千代の丘美術館で個展

## 振興会 レポート

32の地域振興組織の取り組みを紹介するコーナーです。

### 花しょうぶ祭り

### 懐かしの農具・道具展などを開催

坂上地域振興会と坂上地域のふれあいサロンは花しょうぶ祭りに協賛して、6月12日活動拠点となっている旧千日倉庫で懐かしの農具・道具を約300点集めた展示会と、地元新鮮野菜・手芸品・野菜苗・手づくりコロッケなどを販売しました。



三好 千津子 (向原町)

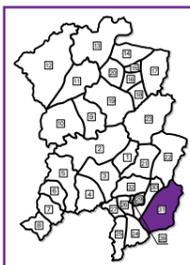
書道を始めたのは54年前。高校時代の師、竹澤丹一(江東)(元広島大学教授)に師事。伝統的な書を習いながら、ペン習字、前衛書、墨絵、現代美術と幅広く独自の世界を教わる。現在もいろいろな分野のものに挑戦し続けて、いろいろな公募展、グループ展などに出品している。

### 「学ぶ」という努力

三好さんは、自分の信念として「努力する」ということを実践し続けている。教室の皆さんに教えるときも、伝えることの10倍知っていないと教えられないと自分に言い聞かせ、夜中に起きて机に向かう。

またイメージを豊かにするため、いろいろな芸術関係の展覧会へ出かけ、海外にも足を運ぶ。生き甲斐は感動の蓄積だと思って、いろんなジャンルの違う作品を鑑賞する。

三好さんの「創作意欲」と「学ぶ努力」は限りなく続いていく。



レポート15  
坂上地域振興会  
レポーター  
京極 博



展示した農具・道具は、坂上の家々に放置してあったのを寄せてもらいました。放置というより捨てるにしのびず大切にとってあったのかも知れません。汗がしみこんでいる農具・道具を眺めては、懐かしい思い出を来場者と共に分かち合いました。

### 新しい振興会レポーター をご紹介します。



上根・向山地区振興会レポーター  
河野 雄二さん

古い農具・道具は、後日町内の小中学生に教材として見せたらと、そのまま展示しています。一般の方もご覧いただけます。見学希望者は渡辺(TEL46・3684)までご連絡ください。期間は8月末までの予定です。



協働のまちづくり

住民と行政の役割を明確にし、住民の声を市政へ届ける組織

まちづくり委員会がスタート

5月31日(火) 第1回安芸高田市まちづくり委員会が開催されました。各町地域振興連合組織から推薦された30名は、児玉市長から委嘱状を受けて、これから委員として活動していきます。



へ届く、継続的なシステムをつくっていきます。

■発足までの経過

平成15年3月 合併協議の中で「新市において条例によりまちづくり委員会を設置する」とことを確認

平成16年3月 新市発足

平成16年3月5日 地域振興組織と連合組織の立ち上げが終

平成16年9月 委員会の役割をはたらし、委員の選出方法を話し合うため準備委員会を設置

平成17年1月 4回の準備委員会を経て「まちづくり委員会設置条例(案)」を確認

平成17年3月 3月定例会に条例案を上げ、同日議決

平成17年3月4日 条例と施行規則の公布施行

■まちづくり委員会の役割

●市内32の地域振興組織と6つの連合組織のつながりを

深め、情報交換を行い、継続的な活動を充実・強化させていく。

●まちづくりに関わる各種計画の策定や、制度・施策づくりの中に市民の立場から関わっていく。

●新市建設計画の主要事業などの執行状況を適宜把握する。

●各地域の課題を集めて話し合い、市長に提案・提言をする中で、市民の声を市政に届ける。

■まちづくり委員会の委員

各町の連合組織から5名の委員を選出し、30名でスタートしました。この委員は、必要に応

じて専門分野の大学関係者を委員に加えます。任期は2年以内で、委員長1名と副委員長5名をおきます。

■その他  
必要に応じて各分野組織からアドバイザー・オブザーバーとして委員会へ招致、意見を聞きます。

■これからの取り組み

委員会を開催して、支所別懇談会などでの課題の整理や、市が行う主要事業の状況の確認などを行っていきます。また、安芸高田市民フォーラムの共催やまちづくりに関わる調査・研究を行います。

まちづくり委員会委員名簿 (平成17年5月31日現在)

Table with 3 columns: 連合組織名, 役職, 氏名. Lists members of various regional organizations like 吉田町地域振興会, 八千代町振興会, etc.

(順序不同・敬称略)

統計

10月1日実施 平成17年国勢調査

安芸高田市では実施本部を設置



設置に伴う発足式では、増元助役が、「国勢調査が正確で円滑に実施されるよう、また調査活動が安全に行われるよう全力を尽くしたい」と述べた後、看板を設置しました。

10月1日に「平成17年国勢調査」が実施されます。各種施策の基礎となる人口と世帯の実態を明らかにするための最も基本的な統計調査です。

平成17年国勢調査を円滑に実施していくため、6月1日に増元助役を本部長とする実施本部を自治振興部内に設置しました。9月下旬から国勢調査員が皆

さんの家に調査依頼に伺います。ご協力をお願いします。

国勢調査を詐称した個人情報収集にご注意ください

県内で「国勢調査」と称して、自治体の名前をかたり、電話などで世帯員の個人情報不正に聞き出そうとする事例が起っています。

国勢調査の調査期間は9月23日から10月10日までです。調査が始まり調査員が調査票を回収する前に電話で調査事項を尋ねることはありません。

※不審と思われることがあれば、企画課 42-5612か、広島県統計管理室(082-2228-2151)に連絡してください。

定住

田舎で暮らしたいという望みをかなえ人口の減少に歯止めをかける対策 空き家バンクに登録を



口の減少が見込まれており、定住対策・人口増対策は急務となっております。

市では、定住対策の一環として、田舎暮らしを希望される方から特に問い合わせの多い「空き家」の情報提供を受け付けています。

将来的にも使う予定のない「空き家」を貸したり、売ったりしてもかまわないと思っておられましたら、市の「空き家バンク」に登録してください。空き家バンクに登録を行うと、市のホームページなどで希望者に情報を提供することができます。

登録・問い合わせ先...

商工観光課 474024

近年、「心の豊かさの実現」など、国民の価値観の多様化を背景に、都会で暮らす人の一部に「田舎に移り住みたい」とか「週末は田舎でゆっくり過ごしたい」という田舎志向が急速に高まっています。

一方で、この安芸高田市を含む農山村地域は、少子高齢化が急速に進み、今後は、大幅な人

# 安全なまちで 安心して暮らす

## 安芸高田市防災会議 開催



6月10日(金)、「安芸高田市防災会議」が開催されました。

会議では防災体制の強化や、地域防災力の向上、住民の防災意識の高揚などのためにある「安芸高田市地域防災計画」の修正や、秋に行われる予定の林野火災防衛訓練などが協議されました。

これから梅雨時期を迎えます。皆さんも身の回りの点検・確認をしてみましょう。

## ご存知ですか 少年補導協助手員 子どもたちを守る地域のリーダー

少年補導協助手員は、子どもたちの非行防止や健全育成を目的に、街頭補導や相談、有害環境浄化や広報啓発などにボランティアで取り組んでいます。吉田警察署管内で20名が県警本部からの委嘱を受けています。任期は2年です。

子どもたちが事件や事故をおこしてしまう前に、その芽を摘むのが大きな役割です。まずは子どもたちと顔見知りになるために、日ごろからあいさつや声かけを行っています。また、子どもたちが登下校時に身の危険を感じたとき駆け込む避難場所の、子ども110番の家の設置にもかかわっています。

このたび、自分たちで出し合っている活動費の一部で、市の適応指導教室「あすなろ学級」に図書券を贈呈することにしました。「立派な人へと成長してもらえよう望んでいます」という言葉を添えて、図書券を手渡しました。



## 図書館からおすすめの本

### ★吉田図書館

#### 『美人の日本語』

山下景子／著

夢を与えてくれる言葉、心を和ませてくれる言葉、季節を感じさせてくれる言葉。繊細で多彩な言語である日本語の中から、口にするだけでいいになる365の言葉が詰まった一冊です。

### ★八千代図書館

#### 『私の夢俺の希望』

瀬戸内寂聴・義家弘介／著

大人は子どもたちの未来に何ができるのか。自らの体験と共に教育、そして人生を熱く語る。僧侶とヤンキー先生の異色対談論。

### ★美土里図書館

#### 『三国志』

【羅貫中/作】渡辺仙州/編訳 佐竹美保/絵  
黄巾賊の乱と共に始まった乱世の中国。そこで活躍した英雄たちの物語、全4巻。別巻「三国志早わかりハンドブック」には、500人をこす人物事典、官職早わかり表、地図、年表がのっています。小学校高学年ぐらいから。

### ★田園パラッツォ図書館

#### 『絶景を走る 日本百名道』

須藤 英一／著

副タイトルは「全国各地の美しい道をベストシーズンに走る」。美しい写真と詳しい情報で、実際に旅行の際、この本の写真と同じ風景を楽しめるようになっています。実際に旅行できないあなたも、この本でぜひ日本の美しい風景に出会ってください。

### ★甲田図書館

#### 『12ヵ月のおてつだい』

きたやまようこ／作

ゆきだるま、アリさん、ラッコたちが、ぼくとポチのため、エプロン姿でおてつだいに来てくれた。それぞれの月で、どんなおてつだいをしてくれるのかな？12ヵ月のおてつだいを描く、楽しい絵本。

### ★向原図書館

#### 『広島島の神楽探訪』

三村泰臣／著

広島市内に残る全国でも珍しい荒平舞ほか（芸北神楽・安芸十二神祇・芸予諸島の神楽・比婆荒神神楽・備後神楽・広島県周辺の神楽など）



安芸高田市消防本部・安芸高田消防署  
TEL 42-0931 FAX 47-1191  
ホームページ <http://www.akitakata.jp/119/>

## 第2回防火ポスター募集

安芸高田市消防本部では、安芸高田市内の小学生を対象に、夏休みの期間を利用して『防火ポスター』を募集します。火災ゼロを目指し、小学生の皆さんからたくさん作品の応募をお待ちしています。



昨年の最優秀賞1年生の部  
美土里小学校の堀川咲月さんの作品

## 台風・集中豪雨の季節に

昨年、新潟県など全国各地で集中豪雨が 발생し、大きな被害を及ぼしました。これらの災害を教訓とし、万が一に備えましょう。

### ■日ごろから天気予報や

注意報に関心を持つ

台風時や集中豪雨はもちろん、日ごろからテレビやラジオなどで天気予報を確認し、気象の変化に関心を持ちましょう。また、市や消防本部から発表される有線放送、防災無線での内容もよく確認しましょう。

### ■避難場所・

避難経路を確認する

皆さんが災害時に速やかに避難できるよう、あらかじめ避難

安芸高田消防署	
5月の出動件数	
火災	6件 (23件)
救急	127件 (638件)
救助	0件 (9件)
その他	3件 (17件)
※下段の( )は平成17年の累計	

場所などを確認し、行き先を決めておきましょう。避難時にはお年寄りや女性、子どもを優先的に避難させて下さい。また、家族が離れている時の集合場所や、安全確認できる方法も決めておくと良いでしょう。

### ■緊急時の携行品を

持ち出しやすくまとめておく



緊急時に備えて、貴重品・洋服・非常用食料・飲料水などをまとめて用意しておくことと便利です。停電時にも備え、懐中電灯やラジオの準備も大切です。荷物は避難時持ち出しやすいように、必要最小限にまとめましょう。

### ■電気器具の安全な使い方

電源プラグ、コードは、熱・湿気・ほこり、また使い方によっては、火災につながる事があります。使用の際は、次の事に注意して下さい。

### ■タコ足配線に注意を

タコ足配線は、コードの発熱、

発火が原因で火災が起こる可能性がありますのでやめましょう。

### ■電源プラグのほこりに注意を

電源プラグを差し込みっぱなしにしておくと、ほこりがたまってしまいます。そこに湿気が加わると※トラッキング現象をおこし、発火・焼損につながる場合があります。こまめに乾いた布などで掃除して下さい。

### ※トラッキング現象

コンセントにプラグを差したままだと、ほこりや湿気によって刃と刃の間に電気が流れます。その電源プラグをそのまま使用していると、やがては大量の電気が流れるようになり、最後はショート(短絡)し、発火する恐れがあります。

今や日常生活にかかせない存在となっている電気器具。便利さゆえに、誤った使い方をしているませんか？大切な財産を失う事にならないために、今一度、家庭の電気器具の使い方を確認してみましょう。



# お役立ち情報

- 市役所本庁  
TEL.42-2111代  
(総務部、自治振興部、市民部、福祉保健部)
- 市役所第1分庁舎  
TEL.47-4021代  
(産業振興部)
- 市役所第2分庁舎  
TEL.47-1201代  
(建設部)
- 市役所第3分庁舎  
TEL.42-0049代  
(教育委員会)
- 消防本部  
TEL.42-0931代
- 八千代支所  
TEL.52-2111代
- 美土里支所  
TEL.54-0311代
- 高宮支所  
TEL.57-0311代
- 甲田支所  
TEL.45-4111代
- 向原支所  
TEL.46-3111代

## 表彰

行政相談委員の田中房人さんに行政評価局長から感謝状

行政相談委員の田中房人さんに中国四国管区行政評価局長から感謝状が贈られました。田中さんは、平成13年4月1日から現在まで4年にわたり、こまりに相談会などで、行政サービスに関する相談を受けられるなど、市民の皆様の身近な相談者として活躍されており、このことに対して感謝状が贈呈されたものです。



感謝状を受けとる田中さん(左)

## スポーツ

宇都宮真紀さん(甲田町)世界BMX選手権に出場



甲田町の宇都宮さんが、7月29日からフランスのパリで開催される、世界BMX選手権大会のクルーザー35歳〜39歳クラスに出場します。宇都宮さんは、昨年の国内のシリーズ戦で総合2位になり、出場権を獲得しました。「決勝まで進んだ人だけがもらえるナンバープレートを持ち帰るのが目標」と2年前の準々決勝進出より躍進を狙っています。

## 各種委員

選挙管理委員長・新委員選任  
選挙管理委員会事務局

42・5611

さん(長門市立金子みすゞ記念館館長)  
■テーマ  
『みんなながってみんないい』

八千代の丘美術館  
センターギャラリー企画展  
芸術農園「四季の里」八千代の丘美術館 TEL.52・3050

■島田戴造 日本画展  
7月8日(金)〜18日(月)  
■酒井一彦 絵画展  
7月22日(金)〜8月1日(月)

八千代の丘美術館特別行事  
■とき 7月17日(日)  
午前10時〜

■内容 「文化行事」入館作家による作品解説、ワークショップほか  
※開館時間は午前10時〜午後5時(毎週火曜日休館)  
※入場料 無料

安芸高田市カラオケ教室連合会  
第1回カラオケ発表会  
白砂会長 TEL.46・4177

文化の向上と市民の交流を目的に、発足したばかりのカラオケ教室連合会の会員のうち、約100名が日ごろ練習している歌を披露します。  
■とき 7月3日(日)  
午前10時〜

ふれあいまつり国司  
ふれあいまつり国司実行委員会  
山崎代表 TEL.42・3401

■とき 7月23日(土)  
午後5時〜

■ところ 吉田自動車教習所(吉田町国司)  
■内容 金魚すくい、ピングゲーム、神楽、バザーではうどん・焼き鳥・ビール・ジュース・力キ氷などを用意  
※雨天の場合は中止

■ところ 高宮町田園パラス  
■ゲスト 東口弘幸さん、岸田栄江さん、リンダ・コラソンさん  
■料金 無料

毛利元就墓前祭  
7月16日は、毛利元就の没した日であり、毛利元就奉賛会(会長/兼近藤、会員32名)では毎年この日に、毛利家・福原家も参加して、墓前祭を開催しています。

■とき・ところ 7月16日(土)  
午前8時30分〜  
毛利弘元墓所  
(猿掛城跡下 弘元墓所前)

午前10時〜 毛利元就墓所(郡山元就墓所前)

■ところ 吉田自動車教習所(吉田町国司)  
■内容 金魚すくい、ピングゲーム、神楽、バザーではうどん・焼き鳥・ビール・ジュース・力キ氷などを用意  
※雨天の場合は中止

## 第8回 清風会夏祭

社会福祉法人清風会 TEL.43・0614

地域に開かれた社会福祉を指し、障害を持つ方と、地域住民とのふれあい、交流の場として開催します。  
■とき 8月6日(土曜日)  
午後6時30分〜

■ところ 清風会グラウンド  
■内容 香田晋の歌謡ショー、神楽・舞踊などの余興、バザー屋台、金魚すくい・射的など。先着500名様に豪華賞品の当たる抽選うつちわを配布。駐車場有。

## 保健と福祉

突然体調が…。そんな時

《休日》午前9時〜午後6時  
7月3日(日)  
佐々木診療所(高宮町)

7月10日(日)  
【内科】TEL.57・0022

7月17日(日)  
【外科・胃腸科】TEL.46・2065

7月18日(祝)  
【内科】TEL.46・2041

7月24日(日)  
【内科・外科】TEL.47・0111

7月24日(日)  
【内科・外科】TEL.47・0111

7月24日(日)  
【内科・外科】TEL.47・0111

## 催し物

6月2日(木)安芸高田市選挙管理委員会が開催され、退任された津田弘前委員長に代わり、八千代町勝田の沖野洋美さんが新委員長に選任されました。また、高宮町原田の岸野友夫さんが新委員に選任されました。

【選挙管理委員】(敬称略)  
委員長 ■沖野洋美  
職務代理者 ■武永静夫  
委員 ■沖本守・岸野友夫

人権講演会  
金子みすゞの世界  
人権推進課 TEL.42・1126

安芸高田市では、7月を人権啓発強調月間と定め、人権に関するさまざまな事業を進めます。今一度、人権について考えてみましょう。  
■とき 7月24日(日)  
午後1時30分〜

■ところ 甲田若者定住センター「ミュージズ」  
■講師 童謡詩人 矢崎節夫

## 8月から国民健康保険被保険者証(保険証)などが更新になります

保健医療課 TEL.42・5619

現在使われている国民健康保険の被保険者証(保険証)と高齢受給者証の有効期限は7月31日までで、8月1日から新しい保険証や高齢受給者証を使っていたり、更新する必要があります。

新しい保険証や高齢受給者証は、7月下旬に送付する予定です。届いたら、名前など内容の確認をお願いします。8月になって新しい保険証などが届かなかつたり、内容がおかしかったりしたら、保健医療課までご連絡ください。

70歳になったら  
昭和7年10月1日以後生まれの方は、70歳になると加入している健康保険から「高齢受給者証」が交付されます。この「高齢受給者証」には窓口での負担割合(1割か2割が記載されており、この負担割合

減額認定証、国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証、老人医療の限度額適用・標準負担額減額認定証の更新と申請  
国民健康保険の加入者で、住民税非課税世帯の方が入院された時、食事代が安くなる

制度があります。老人保健制度(老人医療)の対象となる70歳以上の方や65歳以上で老人保健の認定を受けている方には、市役所から申請奨励の通知をします。安芸高田市国民健康保険加入者で、現在認定されている方にも、申請奨励の通知をします。

現在入院していたり、予定があったりする住民税非課税世帯の方は、市役所保健医療課か各支所市民生活課で手続きをしてください。

現在、血液が大変不足しています。皆さんのご協力をお願いします。

7月25日(月) 午前9時30分〜午前11時 甲田支所

加入者	1日	780円
一般加入者	1日	780円
住民税非課税世帯等の方(70歳以上では、低所得Ⅱの方)	90日までの入院	650円
	90日を越える入院	500円
70歳以上で低所得Ⅰの方	1日	300円

※ 低所得Ⅱ…世帯主及び世帯全員が住民税非課税の方  
※ 低所得Ⅰ…世帯主及び世帯全員が住民税非課税で、かつ、収入等から必要経費・控除を差し引いた所得が0円となる世帯に属する方

# お役立ち情報

- 市役所本庁  
TEL.42-2111(代)  
(総務部、自治振興部、市民部、福祉保健部)
- 市役所第1分庁舎  
TEL.47-4021(代)  
(産業振興部)
- 市役所第2分庁舎  
TEL.47-1201(代)  
(建設部)
- 市役所第3分庁舎  
TEL.42-0049(代)  
(教育委員会)
- 消防本部  
TEL.42-0931(代)
- 八千代支所  
TEL.52-2111(代)
- 美土里支所  
TEL.54-0311(代)
- 高宮支所  
TEL.57-0311(代)
- 甲田支所  
TEL.45-4111(代)
- 向原支所  
TEL.46-3111(代)

## 各種手当、該当するかも思っ たら気軽に相談してください。 社会福祉課 TEL.42・5615

- 父が1年以上拘禁されている子ども
- 父から1年以上遺棄されている子ども
- 母が結婚せずに産んだ子ども
- いつまで？ 手当では子どもが18歳年度末になるまで支給。支給されない場合は？ (このような状況で手当を受けている場合、手当を返還していただきます。)
- 収入が(家族も含む)定められた額をこえている
- 公的年金を受けている
- 児童福祉施設などに入っている

## 母が婚姻届を出していても、事実上、夫婦と同じ状況にある。

- 特別児童扶養手当
- 特別障害者手当等
- 特別障害者手当
- 20歳以上の人は、「特別障害者手当」
- 20歳未満の人は、「障害児福祉手当」
- 児童福祉施設などに入っている

## 各種相談・検診の日程 芸北地域保健所 保健課 TEL.(082)814・3181

- 「ひきこもり」の相談
- とき 7月27日(水) 午後1時30分～3時30分 (相談は事前に連絡してください。予約制。秘密は厳守します)
- とき 7月19日(火) 午前9時～11時
- とき 7月19日(火) 午前9時～11時
- とき 7月19日(火) 午前9時～11時
- とき 7月19日(火) 午前9時～11時

## 被爆二世健康診断 広島県 原爆被爆者援護室 TEL.(082)513・3116

- 対象者 両親のいずれかが原爆被爆者である方
- 広島県 原爆被爆者援護室
- TEL.(082)513・3116
- TEL.(082)814・3181
- 対象者 両親のいずれかが原爆被爆者である方
- 広島県 原爆被爆者援護室
- TEL.(082)513・3116
- TEL.(082)814・3181

## 豊かな地域を作る「もやい講座」 生活支援センター「もやい」 TEL.46・3565

- 実施期間 7月11日～平成18年2月28日まで
- 申込期間 7月1日～平成18年1月17日まで
- 申込方法 社会福祉課各支所にある専用はがきで、県庁原爆被爆者援護室へ直接申し込んでください。
- 検査費用 無料
- 社会福祉課 TEL.42・5615
- とき 7月26日(日) 共同ホームひとはの園部清道さんによる講演(聞いて下さい)
- とき 7月24日(日) 人権擁護センター「ほっと」掛江淳子さんによる講演(人間を生き)

## 子育て支援

子どもたちは友だちと遊んだり、お母さんと遊んだり楽しい時間が過ごせます。そのかわらで、お母さんたちは育児の悩みなど情報交換もできます。

日 時	教室名	内 容
7月11日(月) 10:00～11:00	みどりの森保育所 TEL.54-0880	プール開放【7月まで月～金】
7月6日(水) 10:00～12:00	吉田保育所 TEL.42-0662	たなばた会
7月12日(火) 10:00～12:00	吉田保育所 TEL.42-0662	園庭開放
7月14日(木) 10:10～11:40	吉田保育所 TEL.42-0662	子育て講演会
7月21日(木) 9:30～11:30	向原こぼと園 TEL.46-2018	園庭開放【プール遊び】
7月21日(木) 9:00～17:00	みどりの森保育所	園庭開放
7月26日(火) 10:00～12:00	吉田保育所 TEL.42-0662	園庭開放
7月29日(金) 9:30～11:30	吉田幼稚園 TEL.42-2788	水遊び

※子育てに関する悩み、相談も応じています。お気軽にお話ください。

## 育児相談

月日・受付時間	会 場	相 談 員	お 知 ら せ
7月4日(月) 10:00～11:30	人権福祉センター(八千代)	保健師・栄養士 歯科衛生士	歯科相談あり(歯ブラシ持参)
7月11日(月) 10:30～15:00	吉田人権会館(吉田)	児童福祉司・心理判定員	要予約(予約先:広島中央児童相談所(TL.082-254-0381)もしくは保健師)
7月12日(火) 10:00～11:30	基幹集落センター(高宮)	保健師・栄養士	
7月19日(火) 10:00～11:30 および 13:00～14:30	ふれあいセンターいきいきの里(吉田)	保健師・栄養士	
7月20日(水) 10:00～11:30	山村開発センター(美土里)	保健師・栄養士	
7月22日(金) 9:30～11:30	向原保健センター(向原)	保健師・栄養士 歯科衛生士	歯科相談あり(歯ブラシ持参)
7月27日(水) 10:00～11:30	ふれあいセンターこうだ(甲田)	保健師・栄養士	
7月28日(木) 13:00～16:00	向原保健センター(向原)	心理判定員(子育て相談員)	要予約(予約先:保健師)

※7月4日・12日・19日・20日・22日・27日は「4か月児相談」を同時開催いたします。(対象者には個人通知あり)  
※育児相談はどの会場を利用されても結構です。お気軽にご参加ください。

## 健康診査

月日・受付時間	対 象	会 場	内 容
7月7日(木) 13:00～13:30	■4～6か月 ■10～12か月 ■1歳6～8か月 ■2歳4～6か月 ■3歳4～6か月	人権福祉センター(八千代)	診察、身体計測
7月14日(木) 13:00～13:45	■1歳6～8か月 ■2歳4～6か月 ■3歳4～6か月	ふれあいセンターこうだ(甲田)	食事、歯
7月21日(木) 13:00～13:30	■4～6か月 ■10～12か月	吉田人権会館(吉田)	歯
7月28日(木) 13:00～13:15	■3歳4～6か月	山村開発センター(美土里)	歯
7月29日(金) 13:00～13:30	■4～6か月 ■10～12か月 ■1歳6～8か月 ■2歳4～6か月 ■3歳4～6か月	山村開発センター(美土里)	歯

※都合によりお住まいの町以外で健診を受けた方は市役所または各支所の保健師へご相談ください。  
※対象者には個人通知します。

# お役立ち情報

- 市役所本庁 TEL.42-2111代 (総務部、自治振興部、市民部、福祉保健部)
- 市役所第1分庁舎 TEL.47-4021代 (産業振興部)
- 市役所第2分庁舎 TEL.47-1201代 (建設部)
- 市役所第3分庁舎 TEL.42-0049代 (教育委員会)
- 消防本部 TEL.42-0931代
- 八千代支所 TEL.52-2111代
- 美土里支所 TEL.54-0311代
- 高宮支所 TEL.57-0311代
- 甲田支所 TEL.45-4111代
- 向原支所 TEL.46-3111代

## 環境と生活

### ごみの野焼きをやめましょう

野焼きは、ダイオキシンを発生させ、環境汚染のきつかけになります。また、黒煙や悪臭を発生させ、近所の人に迷惑をかけることとなります。ごみを減らし、リサイクルできるものはリサイクルし、ごみのない資源循環型社会に向けて、ご協力をお願いします。

市民生活課 TEL.42-5616

野焼きは、ダイオキシンを発生させ、環境汚染のきつかけになります。また、黒煙や悪臭を発生させ、近所の人に迷惑をかけることとなります。ごみを減らし、リサイクルできるものはリサイクルし、ごみのない資源循環型社会に向けて、ご協力をお願いします。

市民生活課 TEL.42-5616

- 野焼き禁止の例外
- ①たき火、キャンプファイアー
- ②農業、林業、漁業を営むため、やむを得ないものとして行われるもの
- ③風俗慣習上や宗教上の行事を行うもの(とんどなど)
- ④災害の予防、応急対策又は復旧のために必要なもの(火災予防訓練など)
- ⑤国など公共団体が、その施設の管理を行うために必要なもの

これら以外は禁止されています。

### 国民年金保険料納め忘れはありませんか?

国民年金保険料は(社会保険庁)から送られる納付書で、国(社会保険庁)へ直接納めることになっています。社会保険事務所では、国民年金保険料を納め忘れた人に、保険料の未納額が多くならないように次のようなお知らせをしています。

#### 催告状でお知らせ

初めて保険料を納め忘れた人には、年金制度の役割・納付の重要性を電話で説明。

国民年金保険料の納付に対する正しい知識を持っていただくよう、「国民年金推進員」による個別訪問。

#### 市民生活課 TEL.42-5616

#### フアクシミリによる年金相談

フアクシミリによる年金相談を4月から受け付けています。相談は「文書相談受付票」(フアクシミリ)を三次社会保険事務所へ送ってください。

「文書相談受付票」(フアクシミリ)には、年金手帳と年金証書の基礎年金番号、氏名など必要事項を記入し、相談内容を記入してください。また、代理人が相談する場合も合わせて必要事項を記入してください。

なお、この受付票は社会保険庁のホームページ

(http://www.sia.go.jp/)からも取得できます。

フアクシミリ番号

三次社会保険事務所

FAX 0824-62-1342

#### 戦没者などの遺族の皆さんに特別弔慰金の支給

#### 広島県援護給室

(082)513-3035

1 弔慰金の受給権者

2 戦没者などの子

## 「食」のさんぽ道

### 安芸高田市食生活改善推進協議会

#### ～歯科保健大会での取り組み～

6月4日(土)甲田町ミュージアムで、歯科保健大会が開催され、食生活改善推進協議会は「歯が丈夫になる試食コーナー」と「食生活についての展示」を行いました。当日、展示などで紹介したことをお知らせします。

#### 【歯の健康を守る食生活とは…】

- カルシウムを十分に摂取しましょう  
歯の硬組織をつくるには、カルシウムとリンが必要。リンはほとんどの食品に含まれているため、不足の心配はない。現代の食生活では、カルシウム不足が問題となるため、普段から積極的にカルシウムを摂ることが大切。牛乳・乳製品、小魚、緑黄色野菜などに多く含まれる。
- 硬いものをよく噛んで食べましょう  
歯ごたえのある根菜類やナッツ類、りんごなどは、噛むことで歯ぐきに適度な刺激をあたえる。さらに、ピーナッツやアーモンドなどのナッツ類には、血行をよくするビタミンEも含まれるため、二つの効果が得られる。
- ビタミンCをとりましょう  
コラーゲン(皮膚や筋肉、骨、血管の細胞を結合する組織)の生成に必要。また、健康な歯ぐきをつくる。野菜、果物類などに多く含まれる。
- ビタミンDをとりましょう  
カルシウムが腸から吸収されるのを助ける。魚介類、きのこ類などに多く含まれている。

- 3 ①父母 ②孫 ③祖父母
- ④兄弟姉妹 戦没者などとし生計関係を有していないかつた人は除かれます)
- 4 3以外の①父母 ②孫
- ③祖父母 ④兄弟姉妹

- 5 1から4以外の三親等内の親族(戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた方に限られます)
- 支給内容 額面40万円、10年償還の記名国債
- 請求期間 平成20年3月31日まで

- 請求窓口 社会福祉課が各支所市民生活課
- コイヘルペスウイルス病にご注意
- 農林水産課 TEL.47-4021

コイヘルペスウイルス病が全国的に広がっています。広島県でも平成17年5月14日に熊野町で、5月17日には東広島市で確認されています。

- この病気が広がると、ニシキコイや河川のコイに大きな被害をもたらす恐れがあります。
- コイを飼っている人は 次のことに協力ください。
- インターネットなどで、経歴のわからないコイを買わないでください。
- 飼っているコイを、経歴のわからないコイと接触させない(同

じプールに入れるなど)は避けてください。

- 飼っているコイを、水路や河川に放さないでください。
- 家庭で飼っているコイが死んだ時は、水路や河川に捨てず、農林水産課に相談してください。
- 川や池などで釣ったり捕まえたりの魚(コイ以外でも)を、他の河川や池に放すことはやめてください。
- お店で買ったコイを、河川や池などへ放すことはやめてください。
- 県内の河川、ため池、自宅の池などで、コイが死んでいるのを見つけたら、農林水産課に連絡してください。

コイヘルペスウイルス病とは  
【原因】コイヘルペスウイルスと呼ばれるウイルスによって発病し、コイのみが感染する。  
【症状】動きが遅くなり、えさを食べなくなる。めだつた外部症状は少なく、エラの色がさめるなど異常がみられる。  
【感染経路】このウイルス病に感染したコイとの接触や水から感染する。  
【治療法】現在のところ治療法はない。人に感染することはない。仮に感染したコイを食べても触れても人体に影響はない。

コイヘルペスウイルス病に関するお問い合わせは

広島県水産振興室  
TEL.08275133600

広島県立水産海洋技術センター  
TEL.0823-512171

## 募集

### 元気いっぱい小中学生大募集

吉田少年自然の家 TEL.42-2311

### チャレンジ体験クラブ

3回シリーズ

■とき ▼【夏】8月16日(火) 18日(木) 2泊3日 ▼【冬】12月25日(日) 26日(月) 1泊2日 ▼【春】3月4日(土) 5日(日) 1泊2日

■対象者・定員 小学4年生〜中学生 40人

■参加費 夏 6,500円 冬 4,100円 春 3,200円

■内容 カヌー、サイクリング、乗馬、野外探索ほか

■参加条件 3回全部参加できること。

### 「わんぱく冒険隊夏」

■とき ▼1回目8月16日(火) 17日(水) ▼2回目8月28日(日) 29日(月) どちらも1泊2日

■対象者・定員 小学1年生〜3年生 30人

■参加費 各3,200円

■内容 昆虫採集、紙飛行機飛ばし、工作、ファイアー他

自由

※1回目、2回目どちらかに申し込んでください。

### 申し込みはファックスかはがきで

①参加者名(ふりがな) ②性別 ③学校名/学年 ④年齢 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦保護者名を記載のうえ、はがきかファックスで申し込みください。

ファックス 42-2301

### 締切日

チャレンジ体験クラブ3回シリーズ、わんぱく冒険隊夏 1回目:7月15日(金)

わんぱく冒険隊夏 2回目:7月27日(水)

※応募多数の場合 抽選

### 障害者委託訓練

### パソコンビジネス科募集

三次公共職業安定所安芸高田出張所

### 八千代湖交流ポルト大会

### 八千代町サイクリング大会

ミナル TEL.52-2841

■とき 7月31日(日) 午前9時〜

■ところ 土師ダム湖畔のどろえ公園

■内容 タイムトライアル形式による手漕ぎボート競漕。

■参加費 1チーム5,000円(1チームは10〜12人、男女の人数及び年齢構成は自由)



# お役立ち情報

- 市役所本庁  
TEL.42-2111代  
(総務部、自治振興部、市民部、福祉保健部)
- 市役所第1分庁舎  
TEL.47-4021代  
(産業振興部)
- 市役所第2分庁舎  
TEL.47-1201代  
(建設部)
- 市役所第3分庁舎  
TEL.42-0049代  
(教育委員会)
- 消防本部  
TEL.42-0931代
- 八千代支所  
TEL.52-2111代
- 美土里支所  
TEL.54-0311代
- 高宮支所  
TEL.57-0311代
- 甲田支所  
TEL.45-4111代
- 向原支所  
TEL.46-3111代

## 各種訓練・講座受講者募集

■7月から始まる講座  
ワープロ受験準備講座・エクセル実践・JWICAD(昼)・デジカメ画像処理(夜)が作成(昼)・監督者訓練第2科(改善の仕方)・中間管理職研修(リーダーシップ)

■広島県シルバー人材センター委託訓練  
緑化メンテナンス技能講習  
定員になり次第、受付締切り。  
(開催日・時間・定員・受講料などは直接ご確認ください。)

## 職業ガイダンスひろしま

■広島県若者就業サポートセンター  
(082)224-1032

■とき 7月6日(水)  
午後1時〜4時30分

■ところ  
広島サンプラザホール

■内容 企業個別ブースによる面談会  
(参加企業約150社)

■対象者 平成18年の3月に

## 平成17年度後期訓練生募集

■県立三次高等技術専門学校  
(0824)62-3439

■受付期間 7月15日(金)〜8月19日(金)

■合格発表 9月15日(木)

■入校日 10月4日(火)

■溶接技術科 定員15名/訓練期間6カ月/学歴・年齢制限無/ガス溶接の基礎・アーク溶接の基礎を習得。

■OA事務科 定員20名/訓練期間6カ月/学歴・年齢制限無/簿記・電卓・ワープロ・表計算・社会保健・税法・接遇を習得。

## 放送大学学生募集

■放送大学広島学習センター  
(082)247-4030

放送大学はテレビやラジオを使って授業を行う正規

## 平成17年度自衛官募集

■自衛隊可部募集案内所  
(082)815-3980

■航空学生  
資格▼高卒(見込)21歳未満  
試験▼一次9月23日(金)

■一般曹候補生・曹候補生  
資格▼18歳以上24歳未満  
試験▼一次9月17日(土)

■2等陸・海・空士(女子)  
資格▼18歳以上27歳未満  
試験▼一次9月25・26日(日・月)

●受付 8月1日(月)〜9月8日(木)まで

※2等陸・海・空士の男子は年間を通じて募集。資格は女子と同様。

※本庁・各支所に募集案内や要項を置いてありますので、ご覧下さい。

## 第17期ひろしま女性大学

■財団法人広島県女性会議  
(082)242-5262

【人材養成過程】

■とき 10月から1年間(計24回の学習会を開催)主に毎月第2・4土曜日 午前10時30分〜午後3時30分

■ところ エソール広島(広島市中区富士見町)

■対象 県内在住の女性

■内容 女性の歴史、女性と法律、女性への暴力、高齢者の福祉課題、企業トップが語る、住民の行政参画など。

■料金 年間15,000円

■定員 36人

【通信過程】  
受講生はテキストを読み、レポートを提出して講師にコメントをもらい学習します。対象は、県内在住の方です。(男性も歓迎)

■料金 5,000円

※修了生は、あなたの近くで活躍しています。審議会委員・地域女性活動・セミナー・講師・環境アドバイザー・企業家など。

※応募締切りは8月15日(月)で定員になり次第締切りです。

## 働く女性のポジティブ・アクション推進セミナー

■広島県勤労者福祉室  
(082)513-3419

女性労働者の能力発揮を支援するため講演やグループ研修を行うセミナーです。

■とき 8月8日(月)  
午前10時30分〜午後5時

■ところ 鯉城会館(中区大手町)

■対象者  
●事業主(中小企業)から推薦された中堅女性労働者  
●職場のリーダーを目指す女性労働者

■申し込み 広島県勤労者福祉室まで



# 安芸高田市成人式

合併で昨年から1会場で開催 市民みんなで新成人をお祝いしよう

生涯学習課 ☎42-0054

■とき 8月15日(月)  
受付：午前8時30分〜  
式典：午前9時30分〜  
記念講演：午前10時〜

■ところ 甲田若者定住センター・ミュージックホール

■今年の新成人 昭和60年4月2日から昭和61年4月1日生まれで、安芸高田市に住所がある人。(就学・就職などで市外に住んでいる人も参加できます。連絡してください。)

■参加について  
●市内に住んでいる人：案内のはがきを送ります。出欠を知らせてください。  
●市外に住んでいる人：生涯学習課か各教育分室へ参加希望の連絡をしてください。

# お知らせ

■サマージャンボ宝くじ  
1等前後賞合わせて3億円  
発売期間 7月15日(金)〜8月2日(火)まで

市町村振興宝くじサマージャンボが発売されます。当選金は1等前後賞合わせて3億円、2等も1億円です。この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。

## 狩猟免許試験と更新・初心者狩猟等講習会

【狩猟免許試験】

■とき 7月21日(木)〜9月8日(木)までで5回開催

■ところ 広島市・庄原市など

申込み、免許の種類などの問い合わせは、広島県自然環境保全室TEL082-2228-2111(内線2933)まで。また、申込み用紙は農林水産部各支所業務管理課にあります。

【狩猟免許更新】

■とき 6月27日(月)〜7月6日(水)までで5回開催

■ところ 広島市・三次市・山

## 県郡など

申込み、免許の種類等の問い合わせは、芸北地域事務所林務一課TEL082-814-3181(内線446)今年度更新予定者の方には農林水産課より通知します。

【狩猟免許試験】

■とき 8月29日(月)・10月6日(木)・12月1日(木)・2月2日(木)

■ところ 広島県警察本部(県庁東館)

講習に関する問い合わせは、広島県警察本部生活安全部銃器薬物対策課TEL082-2228-0110へ問い合わせください。

# およろこびとおくやみ

およろこび		
地域	名前	性別
吉田町	武田 杏	女
	沖田 聖斗	男
	田中 耕多	男
	末光 志帆	女
八千代町	花田 七海	女
	永木 強	男
美土里町	平川 莉沙	女
	迫田 桃花	女
	桑原 藍	女
甲田町	下岡 千紘	男
	近末 来夢	男
	堀川 優華	女
	田中 結菜	女
	北長 奏	男
	築地 蓮也	男
	富永 凜	女
	姉ヶ山 明	男
	宇山 心那	女
向原町	下田 啓斗	男
	石見 正道	男

おくやみ		
地域	名前	歳
吉田町	大畠 久夫	86
	木村 正明	70
	浅枝 等	94
	高都 守之	89
	久保 倉一	98
	上田 エツ子	65
	田坂 昭人	72

このおよろこびとおくやみは安芸高田市内の窓口で届け出をされた方で、掲載を承認された方のみ掲載するようにしています。市外で届けられた方で名前の掲載を希望される方は、企画課☎42-5612までご連絡ください。

### 市の人口

総人口	33,889人
男	16,325人
女	17,564人
世帯数	13,033世帯
平成17年6月1日 現在	

### 今月の納税

固定資産税	2期
国民健康保険税	2期
納期限:8月1日	

# 各支所発

## 高宮 掲示板

<b>高宮支所市民生活課</b> ☎ 57-0313	<b>高宮支所地域振興課</b> ☎ 57-0312
【望会(リハビリ)の集い】7月12日(火)・26日(火) 13:30～15:30 田園パラッツォ	【消防団分団査閲】7月3日(日)8:30～ 船佐小グラウンド ※雨天の場合はハーモニー広場
【犬・猫の引き取り】 7月14日(木) 9:00 安芸高田市高宮支所 9:30 来原コミュニティセンター	【たかみや湯の森 土用夜市】 7月23日(土) 16:00～ たかみや湯の森 神楽・花火・地元の手作り夜店など
【総合健診結果説明会・健康相談】 7月27日(水) 10:00～12:00 基幹集落センター 13:30～15:30 船木ゆめひろば	<b>高宮教育分室</b> ☎ 57-1803
7月28日(木) 10:00～12:00 エコミュージアム川根 13:30～15:30 房後ふれあいセンター	【移動図書館】
7月29日(金) 10:00～12:00 来原コミュニティ センター「プラタナス」 13:30～15:30 来女木公民館	7月14日(木) 7月15日(金)
	13:15～ 志部府消防団 13:15～ 船木橋広場
	13:40～ 円仏組前
	13:45～ 原山4叉路 14:15～ 信木集会所前
	14:15～ 上式敷集会所 15:00～ 野々原
	14:55～ 二重谷集会所 上川久登様宅前
	15:30～ 熊高組 15:25～ 茂谷
	15:50～ 竹貞集会所前 新田様宅車庫前

## 甲田 掲示板

<b>甲田支所市民生活課</b> ☎ 45-5120	7月22日(金) 16:00～17:00 小原保育所、ケアハウス
【リハビリ】 7月13日(水) 10:30～14:00 27日(水) 13:30～16:00 ふれあいセンターこうだ	【かみしばい会】 7月23日(土)14:00～15:30 ミューズ
【健康相談会】 7月19日(火)10:00～11:30 小原中央集会所 13:30～15:00 ふれあいセンターこうだ	【市民セミナー】7月27日(水) 【夏休みふれあい巡回映画会】「Mr.インクレディブル」 8月19日(金)13:30開場 14:00上演開始 協力券／大人500円、小・中学生400円、幼児無料、 70歳以上100円
【犬・猫の引き取り】7月14日(木)11:35 甲田支所	※協力券は安芸高田市内各教育分室で発売中。
<b>甲田教育分室</b> ☎ 45-4311	
【移動図書】7月8日(金) 15:30～17:00 小田小学校、小原保育所、ケアハウス	

## 向原 掲示板

<b>向原支所市民生活課</b> ☎ 46-3113	<b>向原教育分室</b> ☎ 46-3121
【犬・猫の引き取り】 7月6日(水)・20日(水) 10:00 向原支所	【寿大学第2回講座】 7月8日(金)13:30～15:00 向原公民館 「心地よい運動を楽しみましょう」 ～太極拳の動きで体のリフレッシュ～
【健康教室】 7日(木) 13:30～15:00 琴平会健康教室 11日(月) 10:00～13:00 さつき・和朗健康教室 12日(火) 10:00～13:00 百楽会健康教室 13日(水) 10:00～11:30 明治クラブ健康教室 19日(火) 10:00～13:00 本通り健康教室 20日(水) 10:00～13:00 和楽会健康教室 21日(木) 10:00～11:30 和光会健康教室 26日(火) 10:00～13:00 あげぼの健康教室 27日(水) 10:00～13:00 明長会健康教室	【市民大学第2回講座】7月12日(火)13:30～15:00 向原公民館 「個人情報と悪徳商法」 【夏休みチャレンジ子ども教室】7月21日(木)～8月30日(火) 公民館で活動している教室に子どもたちが参加して、文化活動にふれると共に、地域の人との世代間交流を図ります。

# 情報 掲示板

## 吉田 掲示板

<b>吉田運動公園</b> ☎ 42-1010	7月7日(木)・21日(木) 10:00～15:00
7月17日(日) 第26回近都市少年少女バレーボール大会	<b>保健医療課</b> ☎ 42-5619
7月18日(祝) みつやの里大交流会「夏の陣」	【リハビリ】 7月4日(月)・25日(月) 13:30～15:30 吉田人権会館
7月18日(祝) 吉田オープンテニス大会	<b>市民生活課</b> ☎ 42-5616
<b>吉田サッカー公園</b> ☎ 42-1601	【犬・猫の引き取り】 7月6日(水)・20日(水) 9:30 市役所本庁
7月2日(土)・3日(日) 全広島サッカー選手権大会	<b>吉田教育分室</b> ☎ 42-2411
7月9日(土) プリンスリーグU-18	【おはなし会】7月16日(土)15:30～16:00 吉田公民館
7月23日(土) みつやの里U-10交流会	【サマーコンサート・ジャズライブ・アット・ヤングイン】 7月17日(日)18:30～ 安芸高田市文化創造センター
7月31日(日) 北部シニアサッカー同好会	
<b>吉田人権会館(旧隣保館)</b> ☎ 42-2826	
くらしの総合相談会	
【心配ごと相談・行政相談・人権相談】	

## 八千代 掲示板

<b>八千代支所地域振興課</b> ☎ 52-2112	<b>八千代教育分室</b> ☎ 52-2115
【行政相談所 開設】7月26日(火) 13:00～15:00 八千代保健センター相談室 藤本謙治(勝田) 行政相談員が相談に応じます。	【夏休みふれあい巡回映画会】 「Mr.インクレディブル」 7月16日(土) 19:00上演開始 協力券／大人500円、小・中学生400円、幼児無料、 70歳以上100円
<b>八千代支所市民生活課</b> ☎ 52-2113	※協力券は安芸高田市内各教育分室で発売中。
【健康相談】7月8日(金)10:00～11:30大又集会所 13:30～15:00刈田生活センター 7月20日(水)10:00～11:30黒瀬集会所	【八千代の丘美術館開館記念イベント】 7月17日(日)10:00～16:00
13:30～15:00下根基幹センター	【親子カヌー教室】7月18日(月)10:00～16:00の間に 4回開催 八千代湖艇庫 ※各回とも5組
【健康教室(高齢者の食事について)】 7月11日(月)10:00～13:00 八千代人権福祉センター	【移動図書館さわやか号】 刈田地区7月20日(水)／根野地区7月21日(木)
7月26日(火) 10:00～13:00 上根集会所	【おはなし会】 7月9日(土)11:00～11:30 人権福祉センター研修室
【リハビリ】7月13日(水)・27日(水)13:00～15:30 八千代人権福祉センター	【読書会】 7月9日(土)13:30～15:30 人権福祉センター研修室
【犬・猫の引き取り】7月14日(木)10:50 B&G海洋センター	

## 美土里 掲示板

<b>美土里支所市民生活課</b> ☎ 54-0313	収集料金／400円(粗大ゴミ処理券) ※リサイクル処理法の施行により、家電4品目(エアコン・ テレビ・冷蔵庫・洗濯機)とパソコンは収集できません。 ご注意ください。
【リハビリ(にこにこ会)】 7月12日(火)・7月26日(火)いずれも13:30～15:30 田園パラッツォ	<b>美土里教育分室</b> ☎ 59-2120
【転倒骨折予防教室】 7月12日(火)・7月26日(火)いずれも9:30～11:30 山村開発センター	【げんき広場】 7月 6日(水) ひまわり保育所訪問 7月20日(水) 育児相談・室内遊び 7月27日(水) 食育(全4回／その1) 絵本読みきかせ いずれも10:00～11:30 20日・27日 山村開発センター
【思春期ふれあい体験】 7月7日(木) 9:30～13:00 山村開発センター	
【犬・猫の引き取り】7月14日(木) 10:00～ 美土里支所	
【粗大ゴミ収集横田・本郷地区】7月3日(日) 収集場所／高齢者コミュニティセンター広場、上河 内旧役場前、農協旧本郷支所低温倉庫前	